

取扱いの趣旨

パンクレリパーゼは、非代償期の慢性膵炎、膵切除、膵嚢胞線維症等を原疾患とする膵外分泌機能不全により、脂肪便等の症状を呈する患者が投与対象であり、膵外分泌機能不全がない単なる膵疾患に対する算定は、原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】

《令和7年2月28日》

463 パンクレリパーゼ（単なる膵疾患）の算定について

○ 取扱い

膵外分泌機能不全がない単なる膵疾患に対するパンクレリパーゼ（リパクレオンカプセル等）の算定は、原則として認められない。

○ 取扱いを作成した根拠等

パンクレリパーゼ（リパクレオンカプセル）の添付文書の効能・効果には「膵外分泌機能不全における膵消化酵素の補充」と示されている。また、関連する注意として「非代償期の慢性膵炎、膵切除、膵嚢胞線維症等を原疾患とする膵外分泌機能不全により、脂肪便等の症状を呈する患者に投与すること」と示されている。

したがって、単なる膵疾患のみに対する算定は適切ではない。

以上のことから、膵外分泌機能不全がない単なる膵疾患に対する当該医薬品の算定は、原則として認められないと判断した。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	群馬、高知、奈良、島根、岡山、三重、秋田、宮城、宮崎、長崎、広島、沖縄	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	島根、宮崎、長崎、宮城、奈良、秋田、広島、沖縄、三重	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	高知、群馬、沖縄、岡山、三重、宮崎、奈良、秋田、島根、広島、宮城	〃

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・傷病名より、慢性膵炎、膵切除等により膵外分泌機能不全の状態にあり、単なる膵疾患には当たらないことから、妥当と判断した事例

■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒審査委員長から連絡・再周知

2025年7月～2025年9月審査分

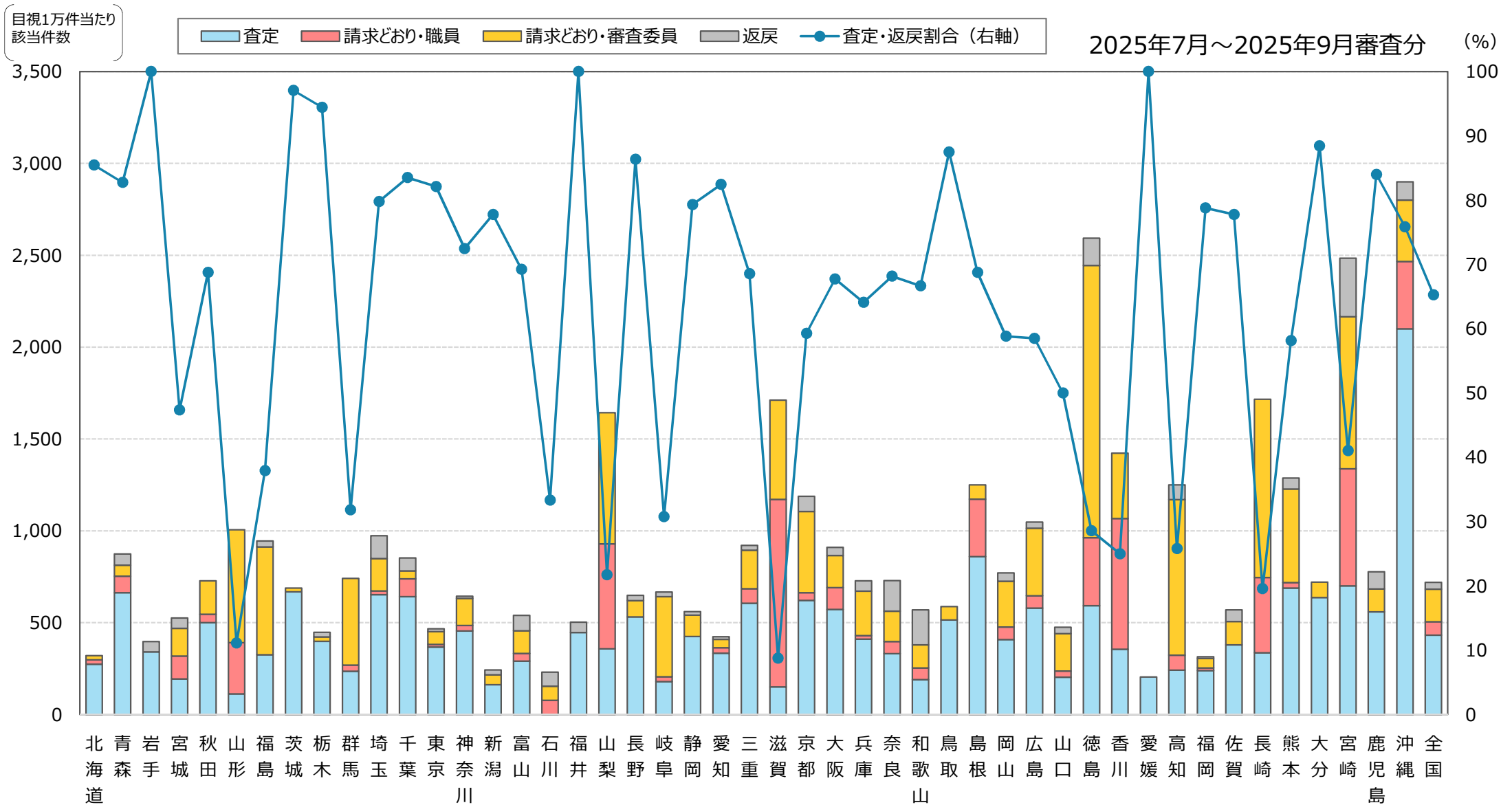
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数2,123件のうち、**取扱いと異なる審査は156件（7.35%）**
検証対象42都道府県のうち、**フォローアップ対象は12都道府県**

都道府県		検証結果											
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）				
			計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
						査定	返戻	査定 返戻 計					
01	北海道	55	54	98.18%	47	0	47	7	1	1.82%	0	1	
02	青森	29	28	96.55%	22	2	24	4	1	3.45%	0	1	
03	岩手	7											
04	宮城	38	32	84.21%	14	4	18	14	6	15.79%	5	1	
05	秋田	16	13	81.25%	11	0	11	2	3	18.75%	1	2	
06	山形	18	18	100.00%	2	0	2	16	0	0.00%	0	0	
07	福島	29	29	100.00%	10	1	11	18	0	0.00%	0	0	
08	茨城	34											
09	栃木	18											
10	群馬	22	11	50.00%	7	0	7	4	11	50.00%	0	11	
11	埼玉	94	89	94.68%	63	12	75	14	5	5.32%	2	3	
12	千葉	97	89	91.75%	73	8	81	8	8	8.25%	4	4	
13	東京	207	207	100.00%	163	7	170	37	0	0.00%	0	0	
14	神奈川	109	100	91.74%	77	2	79	21	9	8.26%	1	8	
15	新潟	9	8	88.89%	6	1	7	1	1	11.11%	0	1	
16	富山	13	13	100.00%	7	2	9	4	0	0.00%	0	0	
17	石川	6	6	100.00%	0	2	2	4	0	0.00%	0	0	
18	福井	9											
19	山梨	23	23	100.00%	5	0	5	18	0	0.00%	0	0	
20	長野	22	22	100.00%	18	1	19	3	0	0.00%	0	0	
21	岐阜	26	25	96.15%	7	1	8	17	1	3.85%	1	0	
22	静岡	29	27	93.10%	22	1	23	4	2	6.90%	0	2	
23	愛知	57	53	92.98%	45	2	47	6	4	7.02%	4	0	
24	三重	35	26	74.29%	23	1	24	2	9	25.71%	1	8	

都道府県		検証結果										
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
			計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻						
						査定	返戻	査定 返戻 計	詳記等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員
25	滋賀	57	56	98.25%	5	0	5	51	1	1.75%	1	0
26	京都	86	83	96.51%	45	6	51	32	3	3.49%	0	3
27	大阪	245	226	92.24%	154	12	166	60	19	7.76%	9	10
28	兵庫	78	75	96.15%	44	6	50	25	3	3.85%	2	1
29	奈良	22	15	68.18%	10	5	15	0	7	31.82%	2	5
30	和歌山	18	18	100.00%	6	6	12	6	0	0.00%	0	0
31	鳥取	8	8	100.00%	7	0	7	1	0	0.00%	0	0
32	島根	16	11	68.75%	11	0	11	0	5	31.25%	4	1
33	岡山	34	24	70.59%	18	2	20	4	10	29.41%	0	10
34	広島	94	84	89.36%	52	3	55	29	10	10.64%	3	7
35	山口	14	14	100.00%	6	1	7	7	0	0.00%	0	0
36	徳島	35	35	100.00%	8	2	10	25	0	0.00%	0	0
37	香川	36	36	100.00%	9	0	9	27	0	0.00%	0	0
38	愛媛	6										
39	高知	31	18	58.06%	6	2	8	10	13	41.94%	0	13
40	福岡	66	63	95.45%	50	2	52	11	3	4.55%	0	3
41	佐賀	9	9	100.00%	6	1	7	2	0	0.00%	0	0
42	長崎	46	41	89.13%	9	0	9	32	5	10.87%	5	0
43	熊本	43	43	100.00%	23	2	25	18	0	0.00%	0	0
44	大分	26	25	96.15%	23	0	23	2	1	3.85%	0	1
45	宮崎	39	33	84.62%	11	5	16	17	6	15.38%	3	3
46	鹿児島	25	25	100.00%	18	3	21	4	0	0.00%	0	0
47	沖縄	87	78	89.66%	63	3	66	12	9	10.34%	1	8
全国		2,123							156	7.35%	49	107

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



該当件数	55	29	7	38	16	18	29	34	18	22	94	97	207	109	9	13	6	9	23	22	26	29	57	35	57	86	245	78	22	18	8	16	34	94	14	35	36	6	31	66	9	46	43	26	39	25	87	2,123
請求どおり件数	8	5	0	20	5	16	18	1	1	15	19	16	37	30	2	4	4	0	18	3	18	6	10	11	52	35	79	28	7	6	1	5	14	39	7	25	27	0	23	14	2	37	18	3	23	4	21	737

【該当件数】 取扱いの趣旨に該当したレセプト件数